

伊藤達也

衆議院議員
調布・三鷹・狛江・稲城



安定した政治で、 改革断行。

平成から令和に時代が変わる節目の国会が終わりました。

子どもたちや子育て世代が安心して暮らすことができるよう、教育無償化や児童虐待の根絶を目指す児童福祉法改正を行いました。また、地域経済を支える中小・小規模事業者の新たなチャレンジを応援するため、1000億円を上回るものづくり補助金を確保しました。人手不足が深刻となる中で、IT補助金、持続化補助金により、生産性向上への取組も後押しします。事業を引き継ぐ際に、相続税、贈与税をゼロとする大胆な税制を、個人事業主にも拡大しました。個人保証の慣行を断ち切るための政策パッケージも速やかに実行に移すよう促してまいります。

会長を務める競争政策調査会では、データ経済

の司令塔機能を担う「デジタル市場競争本部」の新設や、「デジタル・プラットフォーマー取引透明化法案」(仮称)を提出するよう政府に提言しました。政府もこれを受け止め、動き出したところです。

急速に進む少子高齢化への対策、激動する国際情勢の中で国益を守ること、強い経済を創ること、地方創生、災害に強い国創り、全ての世代が安心できる社会保障の実現など様々な政治課題を克服していかなくてはなりません。

こうした課題にしっかりと取り組むため、7月実施された参院選で、政治の安定した基盤を与えていただきました。おごることなく、常に謙虚に、皆様の声に耳を傾けながら、必要な改革を前に進めてまいります。

伊藤達也



雑誌「中央公論」2019.8 インタビュー記事が掲載されました。

特集/GAFA規制の死角～日本は「下請け」のままなのか

深層インタビュー「『取引透明化法』策定と『競争本部』新設で、世界をリードする」

調査会長を務める自民党競争政策調査会が実施したGAFAに対するヒアリングや、4月にまとめた提言について、インタビューに応えました。



活動実績



2004 金融再生

金融担当大臣として不良債権問題に取り組み、その終結を世界に宣言した。



2006 財政再建

自民党政調会長補佐として経済財政一体改革を起案し、増税すること約21兆円の財政再建に貢献した。



2008 社会保障制度改革

総理大臣補佐官として年金、医療・介護、子育て支援の包括的将来像を提示し、社会保障制度の機能強化を推進した。



2013 アベノミクスの推進

アベノミクスの効果が中小企業・小規模事業者に浸透するよう、きめ細やかな政策を展開した。



2013 党外交の強化

自民党国際局長として党の外交強化に努め、各国要人との良好な関係を構築した。



2014 地方創生

地域経済の好循環と人口減少社会の克服のため、石破茂地方創生担当大臣と共に、地方創生の基盤を創った。

日本記者クラブで講演

グーグルやアマゾンなどのデジタルプラットフォーマーによる、市場の独占や不透明な取引への懸念が世界的に高まっています。

欧米が規制に向けて動き出す中、会長を務める自民党競争政策調査会において4月に政策提言をまとめました。提言の内容や日本の政策課題について、6月12日、日本記者クラブにて「プラットフォーマー規制の論点」と題し講演をしました。



上記の二次元バーコードから、講演の内容をご覧ください（日本記者クラブのサイトにリンクします）。

参院選2019報告

東京で自民党は2議席確保することができました。

丸川珠代、武見敬三両議員と力を合わせ、日本をしっかりと前へ進めてまいります。



女子トライアスロン 高橋侑子選手

昨年のアジア大会金メダリスト女子トライアスロン高橋侑子選手は、三鷹市出身、小中高は調布市の学校に通っていました。5月に開催された2019 ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会では、見事、4位に入賞。上位3人は全てアメリカ人でした。前回のリオ五輪で日本ランキング3位にもかかわらず代表落ちした悔しさをバネに、日本から世界のアスリートに成長しました。来年の東京五輪の応援に力が入ります。



活動報告



みたか商工まつり



稲城市観光協会設立1周年記念パーティ



サマーフェスティバル



狛江いかだレース



若鷺会襲名披露



パラリンピックに向けた「調布市バリアフリーマップ」制作ヒアリング

伊藤達也 プロフィール



ホームページ www.tatsuyaito.com



メールアドレス tatsuya@tatsuyaito.com

1961年7月6日生まれ
調布一小、調布中、慶應義塾高校を
経て慶應義塾大学法学部卒
松下政経塾（5期生）
夫婦でピザ店を開店

1993 衆議院議員初当選
2000 通商産業政務次官
2001 自民党e-Japan特命委員会 事務局長
2002～ 金融・経済財政政策担当副大臣
2004 金融担当大臣
2006 衆議院財務金融委員長
2007 自民党地域再生調査会長
2008 内閣総理大臣補佐官
自民党中小企業調査会長
2009 関西学院大学専門職大学院 教授
2013 自民党国際局長
中小企業・小規模事業者政策調査会長
2014 地方創生・国家戦略特区担当大臣補佐官

現在 衆議院／予算委員会、憲法審査会、国家基本政策委員会理事
自民党／競争政策調査会長、社会的事業推進特別委員長、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会実施本部長代理・地域活性化推進小委員長、中小企業小規模事業者政策調査会顧問
調布市／軟式野球連盟会長、ラグビーフットボール協会会長、サッカー協会顧問、空手道連盟顧問、早朝野球連盟後援会会長
狛江市／体育協会顧問、ビーチボール協会顧問、少年野球連盟名誉顧問、軟式野球連盟顧問、一般社団法人茶道裏千家淡交会東京第八南支部顧問、等

国会事務所 〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 524 号室 TEL.03-3508-7623 FAX.03-3508-3253
地元事務所 〒182-0024 調布市布田 1-3-1 ダイヤビル 2F TEL.042-499-0501 FAX.042-481-5992